

---

# ある愛の話

猫川 唯

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ある愛の話

### 【コード】

N0978BA

### 【作者名】

猫川 唯

### 【あらすじ】

物好きに捧ぐ、変人の語る愛の話。

別に読んでも、読まなくても。

## いち（前書き）

「キリサキ コトハ」というお話を書いているのですが、現在、携帯しか使えなくて更新が大変なので、暇つぶしに書いていこうかと思っております。

そちらの更新が再開したら、こちらはそれほど書けなくなるかと思いますが、ご容赦ください。

## いち

僕は頭の中を忠実に書こうと思う。

しかし、新年早々に、こんな文章を書こうだなんて、自分の変人ぶりに呆れる。

全く、親の顔が見てみたい。

まあ僕の親なのだから、帰省してきて、顔をあわせたし、当然のことながら存じ上げておりますが。

そんな事はともかくとして、新年早々、清々しい気持ちで読める文章ではない、とだけ先に銘打っておきたい。

さらにこの文章は私の一人称で語られる体験談のようなものだ、読後感もへったくれもない。

要するに、怖いもの見たさで読む奴以外は帰れって話だ。

これを先に言っておかないと、まず間違いなく読者と呼ぶべきあなた方は怒る。

「なんでこんな話するんだ。」

とかそんな事を言い出すのが目に見えている。

完全に僕視点の主観でしかない物語だ。

ここまで言われても読むなら、僕はもう止めない。

そういう方は読んでください、ある愛の話です。

実話かどうか、そんなのは自分で考えて下さい、僕はただ書きますから。

僕は当時、変人を自負する、将来の夢も特にない、どこにでもいる高校生。

16さい。

当時の凡人に「オ」って字を使いたくないから平仮名ですが、特に意味はありません。

……なんだか書きづらいから当時の僕を「彼」と呼ぶことにし

ましよう。

これを読んだだけで、ネットで色々なお話を探して読んでいる程の優秀な読者の皆さんならおわかりでしょうが、この文は結構無計画で書いています。

今後もこんな調子です、多分。

と、まあ、話が逸れましたが、彼は結構おかしなことに巻き込まれる体質らしく、一般的には大変であろうことが彼の周りで色々起きているのです。

彼はあまり大変だと思ってなかったようですが。

今思えば彼は危機感が無さ過ぎるし、愛情というものに無頓着過ぎた。

要点だけを言うなら彼は告白された。

ある女の子、本人に確認を取って書いている訳では無いので仮に彼女を「N・A」としましょう。

「一目惚れしました、付き合ってください。」

N・Aは言った。

彼とN・Aが知り合ったのは、告白より少し前程度だった。

つまりお互いよく知りもしない相手だ。

彼は別段容姿が優れている訳じゃない。

一目惚れ、と言われても全然ピンと来なかった。

彼はそこで即決した。

もし、僕が当時に戻って良いなら、即決した彼を張り倒す。

「わかりました、じゃあ、お付き合いしましょうか。」

彼はN・Aの外見で決めた。

N・Aの美しい容姿で。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0978ba/>

---

ある愛の話

2012年1月2日04時50分発行